

事業防衛への備え

～自然災害発生時のBCP（事業継続計画）をつくりませんか～

自然災害から事業と従業員を守るためのBCPセミナーを開催します。

多発する豪雨・地震などのリスクを知り、具体的な備えについて、一緒に考えませんか？

BCPとは？

災害や事故などの緊急事態に備え、
重要な業務を継続・早期復旧するための計画です。



リスク把握



事前の備え



災害発生



早期復旧



事業再開

リスク把握 → 事前の備え → 災害発生 → 早期復旧 → 事業再開

開催日時

11月20日（金）14：30～17：00

（14:00受付開始）

場所

世田谷産業プラザ3階（会議室）

住所：世田谷区太子堂2丁目16-7（三軒茶屋駅から徒歩3分）

主催

世田谷区

（共催）

東京商工会議所世田谷支部

東京海上日動火災保険株式会社

定員

50名

※事前申込制



参加費

無料

¥

開催形式

現地 + ウェビナー

ハイブリッド開催



このような事業者様にオススメです！

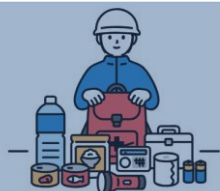
- ☑ BCPの必要性は感じるが、何から始めればよいかわからない
- ☑ BCPは策定済みだが、見直したい
- ☑ 近年多発する豪雨・地震への備えを具体化したい
- ☑ 取引先や地域からの信頼を高めたい



お申込み方法・セミナー内容は、裏面をご覧ください。



世田谷区HP



知る → 備える → つくる
3つのステップでBCPを具体化します



第1部

自然災害の発生状況

- 近時の発生状況と被害
- 今後の自然災害による被害想定
- BCPとは。その必要性について



講師

中村 郁雄

（なかむら いくお）

東京海上日動火災保険株式会社
広域法人部 マネージャー（特命社員）



「事業継続こそ最大の地域創生」の信念の下、自然災害や人材リスク、経済安全保障等を統合的に捉えた「令和版BCP-X」を提唱。38年超の経験と防災士の知見、被災体験を基に、全国で経営者向け講演を行う事業継続実践の専門家。

第2部

BCP対策の具体例

- 国の認定制度のご紹介
- 防災備蓄品の準備 等



第3部

BCP策定演習 ※現地参加の方のみ

- 業種別グループに分かれてBCP策定ワーク



参加申込書

ファクシミリでお申し込みをご希望の場合は、下記にご記入のうえ、ご連絡ください。

ファクシミリ番号 03-3411-6635

ご記入いただいた個人情報等は厳格に管理し、本セミナーに関する各種連絡のために主催者が使用します。

事業者名				
住所				
業種	従業員数	名	TEL	
メールアドレス	※特にオンライン参加の場合にウェビナー案内に必要となります。必ずご記入ください。			
参加者	氏名	所属	役職	参加方法（いずれかに○印） 現地 / オンライン
	氏名	所属	役職	参加方法（いずれかに○印） 現地 / オンライン



二次元コードからお申し込みも可能です。
ご不明点は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

世田谷区 経済産業部 経済課 TEL：03-3411-6644



～能登半島地震および熊本地震災害支援金にご協力を～

世田谷区では、令和7年能登半島地震と令和8年熊本地震で被災した自治体の復旧・復興を支援するため、災害支援金を募集しております。皆さまからの温かいご支援をお願い申し上げます。

詳細は、世田谷区HP / ページIDから探す →

6096 検索

または

34544 検索

能登半島地震

熊本地震